

福井
あのまち
この町

WAKASA AREA INFORMATION

2024.07.29 夏号

電気新聞地域版

自然を楽しみながら
歴史や文化を学ぼう

敦賀・若狭は
見どころ満載！

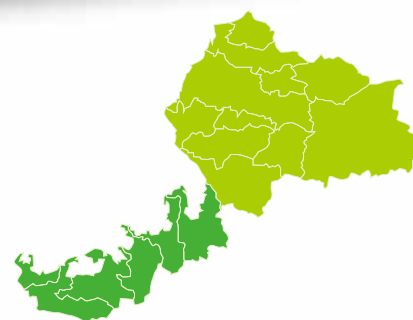
敦賀半島の先端に浮かぶ小さな無人島・水島
透明度の高い水質と白砂が特徴で「北陸のハワイ」とも呼ばれています（敦賀市）



神々が宿ると伝わる常神半島（若狭町）

敦賀・若狭地域の
観光・体験スポットを紹介

夏真っ盛り、美しいビーチが数多く点在する敦賀・若狭地域は、今年も関西や中京圏からの海水浴客でにぎわいを見せています。3月に北陸新幹線が敦賀まで延伸したことで、関東圏の人々にも若狭の海がグンと近くなりました。若狭の真っ青な海と白い砂浜を是非体験してみてください。また、この地域は原始時代からの長い歴史と豊かな自然にも恵まれています。海水浴などレジャーを楽しみながら夏休みの自由研究の素材探しにぴったりのスポットを紹介します。



CONTENTS

2面 敦賀市

金ヶ崎緑地周辺（敦賀赤レンガ倉庫・人道の港 敦賀ムゼウム・敦賀鉄道資料館）
中池見湿地・あっとほうむ・サステナつるが

3面 美浜町

きいばす・電池推進遊覧船・新庄溪流の里・園芸LABOの丘

4面 若狭町

福井県海浜自然センター・若狭三方縄文博物館・常神半島・瓜割の滝

5面 小浜市

御食国若狭おばま食文化館・国立若狭湾青少年自然の家・GOSHOEN・蘇洞門めぐり

6面 おおい町

名田庄地区・八ヶ峰家族旅行村・きのこの森・OISAKO

7面 高浜町

青葉山ハーバルビレッジ・高浜町郷土資料館・ビーチコーミング ビーチクラフト・
ヒロセオートキャンプ場

8面 若狭エリアマップ

主な海水浴場と観光スポット・福井県内の電力関連PR施設

ブルーフラッグ認証を取得している若狭和田ビーチ（高浜町）



北前船で栄えた町の
風情が残る三丁町（小浜市）

名田庄で暮らした
土御門家3代が眠る墓所（おおい町）



透き通った海と
白い砂がきらめく水晶浜（美浜町）



美浜町

再生可能エネルギーを学べるまち



三方郡美浜町丹生62-1
TEL0770-39-1116
舞鶴若狭自動車道若狭美浜ICから約15分



夏休み期間中は昆虫標本づくりや世界の珍しいカブトムシやクワガタの標本展、プログラミング無料体験会などのほか、いろいろな体験をしながらエネルギークイズに挑戦して缶バッジをゲットできるイベントが行われます。

エネルギーの仮想世界を体験できるVRコーナーをはじめ、リアルタイムの気象情報や渡り鳥などの地球移動といった生きた地球の姿をダイナミックに映し出すコーナーなど、さまざまな体験を通じて身近にあるエネルギーの特徴を理解し、日々の暮らしや地球環境について考える力を養えます。

エネルギーなどの乗り物体験や、ブロックでロボットを組み立てて自分でプログラミングしてロボットを動かす体験、薪でごはんを炊き、エネルギーの大切さや有り難さを感じられる体験もできます。

美浜町エネルギー環境教育体験館「きいばす」は、エネルギー環境教育を通して未来を見据え自立した考えと判断ができる人材育成を目指した体験型の学び舎です。

エネルギーを通じて地球環境を考える「きいばす」

しんじょうけいりゅうのさと 新庄溪流の里

美浜町の南側山間に位置する新庄地区は、澄んだ空気と清らかな水、豊かな緑に囲まれ、四季を身体に触れて体感することができます。そんな自然に包まれながら溪流釣りや森林浴を家族で楽しめるのが溪流の里です。

魚釣りやつかみ取りエリアが設けられ、釣れた魚はすべて持ち帰ることができます。釣具のレンタルや餌の販売もあり手ぶらで訪れても楽しめます。食材の持ち込みが可能なバーベキュー場もあり、釣った魚をその場で焼いて食べることができます。



三方郡美浜町新庄286-5-1 TEL0770-32-5580
舞鶴若狭自動車道若狭美浜ICから約40分



再生可能エネルギーで運航 電池推進遊覧船

昨年4月に三方五湖の久々子湖畔にオープンした美浜町レイクセンターでは、太陽光で発電した再生可能エネルギーで運航する電池推進遊覧船が就航しています。船は振動が少なく音も静かなため、水鳥などを間近にみるることができます。

電池推進遊覧船は、ラムサール条約湿地や日本農業遺産に認定されている三方五湖の環境保全の観点から地球にやさしい再生可能エネルギーを活用して運航するために開発。「未来の海上モビリティの創造」をコンセプトとし、将来はGPSによる自動運航も見据えた設計になっています。

遊覧船は300kWhのリチウムイオン電池を搭載し、レイクセンターに据え付けられた太陽光パネルで発電した電気で推進します。船内では三方五湖の魅力などとともに電池推進船の仕組みについての説明が行われ、エネルギー・環境問題を知るきっかけづくりになります。静寂性が高く、自然との一体感を感じられる乗り心地を体感してみてください。

美浜町レイクセンター
三方郡美浜町早瀬24-4-1 TEL0770-47-5960
舞鶴若狭自動車道若狭美浜ICから約15分



楽しみながら園芸を体験 園芸LABOの丘

「学ぶ」「作る」「食べる」の実体験を通して、園芸を楽しみながら理解を深めていく「時間」と「空間」を提供しています。トマトを使ったピザづくりやハーブの摘み取り体験、ミニハーバリウムづくりなど、家族で楽しく園芸の魅力に触れる体験ができます。

年間を通じてイベントや体験講座を開催しており、夏休み中はキッズサイエンスと題して自由研究のような科学教室などを計画。詳細はホームページで確認できます。

三方郡美浜町久々子35-32-1 TEL0770-47-6162
舞鶴若狭自動車道若狭美浜ICから約10分



敦賀市

交通の要衝として発展を続けるまち

鉄道と港のまち・敦賀を探访 金ヶ崎緑地周辺

かねがさき

敦賀は、古くは大陸との玄関口、その後は東北からの物資が集まる港町として栄え、明治になると日本海側で初めて鉄道が走った町となりました。明治から昭和初期にかけては、敦賀港にシニア・ウラジオストクとの直通定期航路が開通され、東京・パリを結ぶ欧亜国際連絡列車の中継地として大変な賑わいもみせました。そのため、敦賀港のシンボル、金ヶ崎緑地とその周辺には、近代港湾・鉄道にまつわるスポットが多数残り、港町・敦賀のレトロでロマンチックなムードを楽しめます。

◆敦賀赤レンガ倉庫Ⅱ 外国人技師の設計で建設され、国際都市として繁栄した敦賀の象徴です。2棟からなり、北棟は鉄道と港のシオラマ館で、明治後期から昭和初期にかけて最盛期を迎えた敦賀の町並みを再現しています。

◆人道の港 敦賀ムゼウムⅡ敦賀港は、1920年代にボーランド孤児、40年代に杉原千恵子が発給した「命のビザ」を携えてユダヤ難民が上陸した港です。苦難を乗り越えて敦賀に降り立った孤児や難民の史実を中心に紹介し、命の大切さと平和の尊さを発信しています。

◆敦賀鉄道資料館Ⅱ欧亜国際連絡列車の発着駅として重要な位置を占めていた敦賀港駅舎を再現。敦賀の鉄道の歴史を模型や資料とともに紹介しています。



【金ヶ崎緑地】敦賀市金ヶ崎町
北陸自動車道敦賀ICから約10分
JR敦賀駅から「ぐるっと敦賀周遊バス」で約10分「金ヶ崎緑地」下車



持続可能な観光体験を展開 サステナつるが

敦賀でしかできない特別な体験を持続可能な形で体験してもらおうと、さまざまなプログラムを提供しています。全国の生産量の約8割を占めるおぼろ昆布の手すき体験では、職人によるデモンストレーションを見た後、補助を受けながら作業を実施。スタッフのサポートを得ながら敦賀市のブランド魚「敦賀真鯛」を釣り上げて、自らが捌き食す体験もあります。

クリーンビーチ・アップサイクル体験では、海岸をきれいにするだけでなく、海洋生物に被害をもたらす海洋プラスチック問題の深刻さを学びながら、プラスチックゴミを再利用してキーホルダーなどの小物づくりを体験できます。



運営：マップトラベル
敦賀市中央町2-11-33 TEL0770-24-4500



原子力の科学館 あっとほうむ

体を動かして遊びながら、電気やエネルギー、原子力について楽しく学べる学習遊園地です。アスレチックにチャレンジしてエネルギーの特徴を体感する「エナジーアスレックス」、原子力・火力・再生可能エネルギーなどの発電方法の仕組みを探る「エレクトリックシティ」、ライドに乗って原子力発電所内を冒険する「アトミックランド」など、展示物が多数用意されています。また、最大100人が参加できるシアターがあり、ゲームやクイズに挑戦できる映像アトラクション「あっと・ザ・アドベンチャー」を毎日上映。

夏休み期間中は、日替わり工作や実験ショーを充実。マインクラフトで発電方法について学ぶ教室も開催しています。

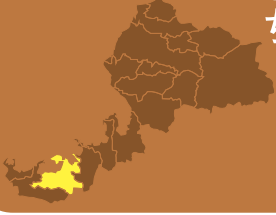
敦賀市吉河37-1 TEL0120-69-1710
北陸自動車道敦賀ICから約3分/JR敦賀駅東口から車で約5分





小浜市

豊かな歴史と食文化を持つまち



小浜市川崎3-4
TEL 0770-5311000
舞鶴若狭自動車道小浜ICから約10分
JR小浜線小浜駅から車で約5分



食の歴史と文化、伝統工芸を体験
みけつくに
**御食国若狭
おばま食文化館**

朝廷に若狭の海の幸を献上してきた御食国の中心地であった小浜は、昔から美しい自然が育む海の幸、山の幸に恵まれています。この食の歴史と食材に光を当て、農林漁業の振興や食文化を支える食品産業、環境保全、さらには食を作る体験学習を通じた児童教育を行う施設として開館しました。

食にまつわる歴史・文化や伝承料理などを展示する「ミュージアム」、郷土料理などを作り味わう「キッチンスタジオ」、若狭漆器など伝統工芸体験ができる「若狭工房」、癒しを提供する「濱の湯」などで構成され、小浜の魅力を満喫できます。

小浜のかけはしとなる、みんなの別邸 GOSHOEN

護松園は、江戸時代に活躍した北前船の商人「古河屋」の五代目によって、小浜藩のお殿様など賓客をもてなすために建てられた「旧古河屋別邸」と呼ばれる県指定有形文化財です。この町にとっても特別な場所が観光で訪れた人にも気軽に集える場所として開放されています。

建物は数奇屋風の商家の建物で一見派手さはないものの、秋田杉をはじめ全国の銘木を建物の随所に使って細部にまで贅客を迎え入れる“こだわり”が見られます。

誰でも自由に過ごせるシェアスペースや個人で仕事や勉強に使えるコワーキングスペースでは、園内の「ene COFFEE STAND」のドリンクも楽しめます。古河屋の史実や若狭塗りの特徴と歴史などを伝えるミュージアム、伝統的な若狭塗り箸が購入できる箸蔵まつかん本店もあります。



小浜市北塩屋17-4-1 TEL 0770-64-5403
舞鶴若狭自動車道小浜ICから約10分
JR小浜線小浜駅から徒歩約30分



自然のなかで心と身体を鍛える 国立若狭湾青少年自然の家

国立若狭湾青少年自然の家は、豊かな大自然の中で子どもたちが仲間と一緒に宿泊し、自然体験活動を通じてたくましい心と身体を育むために設けられた社会教育施設です。

若狭湾国定公園のほぼ中央に突き出た黒崎半島の一面に位置し、目の前には雄大な若狭湾が広がり、背後には標高300mの起伏に富んだ山野に恵まれ、四季折々に見事な美しさを醸し出しています。

豊かな海や山の自然を舞台に、カッターやシュノーケリング、シーカヤック、水泳などの海のアクティビティと、ハイキングやオリエンテーリングなどの山のアクティビティを体験することができます。

小浜市田島区大浜 TEL 0770-54-3100
舞鶴若狭自動車道若狭上中ICから約20分
JR小浜線から車で約30分



自然が造り出した絶景を満喫 蘇洞門めぐり

小浜湾の東側に位置する内外海半島北側に広がる海蝕洞「蘇洞門」は、花こう岩が日本海の荒波に打ち砕かれてできた奇岩・洞窟・断崖が約6kmにわたって続く、日本海有数の景勝地です。

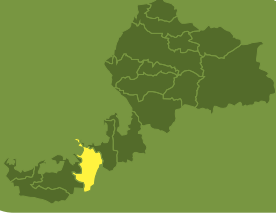
遊覧船は農作業で使う鎌にそっくりな「鎌の腰」、昔西洋人を乗せた唐船をこの島につないだとされる「唐船島」、一年中流れが絶えることのない美しい「白糸の滝」など6カ所の名所を巡ります。ダイナミックな景観を存分に味わえる約60分のクルージングです。

若狭フィッシャーマンズワーフ 小浜市川崎1-3-2 TEL 0770-52-3111
舞鶴若狭自動車道小浜ICから約7分



若狭町

豊かな自然と歴史を持つまち



うみ 海湖)のステキ発見館 福井県 海浜自然センター

コンセプトは「うみ(海湖)の学びと癒しの新空間」。若狭湾国定公園の豊かな海湖の自然に出会い心癒されることで、海湖の自然を守り育てる活動への参加意欲を育もうと取り組みを続けています。

1階の展示コーナーには魚に餌を与えられる水槽やナマコ、ヒトデなど磯の生き物を直接手で触ることができるタッチプールがあります。2階には若狭湾と三方五湖に生息する野鳥や固有な魚類などが展示されているほか、若狭湾国定公園の自然を紹介する3Dシアターも設けられています。

活動の柱のひとつである体験講座は個人向けと団体向けを用意。個人向けでは家族で楽しめる磯の生きものや漂着物観察、海釣り体験などの自然体験講座やクラフト講座を開催しています。



三方上中郡若狭町世久見18-2
TEL 0770-1461101
舞鶴若狭自動車道三方五湖スマートICから約15分



つねかみはんと 常神半島 神秘に包まれた穴場スポット

神功皇后が朝鮮遠征の途中に立ち寄ったと伝わる常神半島。常神社ではその神功皇后が祭られています。「常神」、「神子」、「御神島」など、「神」にちなんだ地名が多く見られることから、常神半島は神々の宿の重要な地だったと言われています。

半島の先端に自生する大ソテツは国の天然記念物に指定されています。樹齢1300年以上、高さは6m以上もあり、その豪壮な風貌に思わず見入ってしまうでしょう。半島の先端・常神の港から御神島に行く途中には、海面が美しい青色に輝く通称「青の洞窟」という絶景スポットもあります。

このほか、神子地区には地元の人に千本桜と言われる神子の山桜が立ち並んでいます。見頃の3~4月頃には山々がピンクに染まり、若狭湾の青色とのコントラストは絶景。県の名勝にも指定され、花見スポットとして近年注目を集めています。常神半島は手つかずの大自然を思う存分楽しめる場所です。



【左：常神の大ソテツ】
三方上中郡若狭町常神
舞鶴若狭自動車道三方五湖
スマートICから約30分

【右：神子の山桜】
三方上中郡若狭町神子
舞鶴若狭自動車道三方五湖
スマートICから約25分

うりわり 瓜割の滝 名水百選にも選ばれた神泉

若狭の古刹・天徳寺の境内奥の森中を流れ、瓜が割れるほど冷たい水が流れていることから、瓜割の滝と名付けられました。天徳寺の開基・泰澄大師の時代(約1300年前：養老年間)から神泉と尊ばれ、五穀成熟病退散の靈験ありと信じられてきました。

湧水地は昭和の名水百選に選定され、2015年には「おいしさが素晴らしい名水部門」で第2位に選ばれています。周辺は若狭瓜割名水公園として整備され、公園内では6月になると多くのアジサイが咲き誇り、水中には大変珍しい紅藻類が繁殖し水中の石がすべて赤く染まっています。公園駐車場には名水を提供する水汲み場が設けられ、多くの利用者でにぎわいをみせています。

三方上中郡若狭町天徳寺 TEL 0770-62-0186 (若狭瓜割名水公園管理組合「名水の里」)
舞鶴若狭自動車道若狭上中ICから約10分/JR小浜線上中駅から徒歩15分





高浜町

海と山の自然豊かな海辺のまち

健康長寿の里でリフレッシュ

青葉山 ハーバルビレッジ

美しい山容から別名「若狹軍士」とも呼ばれる高浜町のシンボル・青葉山は、植物分布の境にあり、500種類あまりの多様な植物が自生する「薬草の宝庫」として知られます。麓にある青葉山ハーバルビレッジでは、薬膳茶をはじめ食や体験コンテンツを通じて青葉山ならではの魅力を広く楽しめめます。

施設内は、広大な芝生エリアと薬草や香草などを育てる圃場、薬草に囲まれた散策路のほか、キャンプサイトやシャワー棟なども整備されています。マルシェをはじめとするイベントも開催され、にぎわい創出の場として地域からも支持されています。

ビジターセンターでは、薬研を使った薬膳茶づくりや、地元の薬草や食材を使ったハーブソルトや七味づくり、自然の資源を用いたネイチャークラフトなど各種体験コンテンツを開催。カフェでは薬膳茶や地場食材、薬草を使ったフードメニューを楽しめます。



大飯郡高浜町中山2-4
TEL0770-619012
舞鶴若狭自動車道大飯高浜ICから
約20分



若狭和田ビーチで海浜環境を考える

ビーチコーミング・ビーチクラフト

高浜町には8つの海水浴場があり、西日本でも有数の海水浴の町として発展してきた歴史を持ちます。レジャーの多様化で海水浴客は減少傾向にありましたが、若狭和田ビーチがアジアで初めて国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得したことを機に施設の整備やビーチの清掃、環境教育、さらには多彩なアクティビティの導入に力を入れ、新たな誘客につなげています。

ビーチコーミングやビーチクラフトもそのひとつ。ビーチを散策して浜辺に打ち上げられた貝殻や流木、シーグラスといった漂着物を集めてコレクションとして飾ったり、アクセサリなどの作品を作ったりします。

近年問題となっている海洋プラスチックごみを使った小物づくり体験も行っています。

浜辺に集まるものを観察することで、海洋環境を考えるきっかけづくりともなっています。



【問い合わせ】若狭高浜観光協会
大飯郡高浜町宮崎77-1-8(JR若狭高浜駅構内)
TEL0770-72-0338



高浜の歴史と文化を一堂に

高浜町郷土資料館

「祭り」と民族・美術工芸」「考古」「中世」の3つの展示室とギャラリーで町の歴史と文化を紹介しています。また、町内の埋蔵文化財をはじめとする文化財保護行政の拠点としての役割も担います。

第一展示室では、町で育まれ大切に守り伝えられる祭りや民俗資料、美術工芸資料、さらには絵画や彫刻、民具など多彩な文化財を展示し、町内の歴史を紹介。第二展示室では、縄文時代から奈良・平安時代にいたる町内の遺跡出土遺物を展示し、前方後円墳の原寸大石室半裁模型や御簀、土器製塩ジオラマは古代の若狭高浜へと観覧者を誘います。第三展示室では、高浜を治めた戦国武将・逸見駿河守昌経とその家臣で傑物と評された澤村大学の関連資料を展示しています。

このほか、郷土の歴史を題材にした企画展を開催。今年の夏は、来年開催される高浜七年祭、秋には砂津山城をテーマに開催します。

大飯郡高浜町南団地1-14-1 TEL0770-72-5270
舞鶴若狭自動車道大飯高浜ICから約15分
JR小浜線若狭高浜駅から徒歩約8分



海と山を楽しむ文化に親しむ

ヒロセオートキャンプ場

内浦湾を見下ろす五色山公園のなかにあるキャンプ場で、目の前には海が広がっています。海水浴や釣り・ボート・岩遊びなど海のレジャーはもちろん、背後にそびえる青葉山の景色や園内で季節ごとに咲き誇る色とりどりの花で、海と山を同時に楽しめるおすすめスポットです。

また、園内には日本画や洋画、彫刻、木工作品などさまざまな美術工芸品を展示した匠の美術館も併設されています。高浜町出身作家の作品もあり、高浜の文化に触れることもできます。

シャワーやトイレもきれいに整備されているほか、レンタル用品も充実していて、手軽にキャンプを楽しむことができます。

大飯郡高浜町山中60-2 TEL0770-76-1858
舞鶴若狭自動車道大飯高浜ICから約30分



おおい町

日本の原風景に出会えるまち

陰陽師ゆかりの里

おおい町

名田庄地区

平安時代の陰陽師・安倍晴明を始祖とする土御門家は、応仁の乱の混乱から逃れるため、1400年代に京都府との府県境に近い名田庄の地に移り住み、天文道場を開いて3代90余年にわたって歴代に携わりました。納田終地区にはこの地に暮らした有宮・有春・有脩3代の墓所が残っています。

その後も子孫や系譜の人たちが暮らし、現代も陰陽道の数々の儀式や暦づくりを脈々と受け継いでいる天社宮があります。ここでは、四色の鳥居に囲まれた神聖な空間である「天壇」や魔除けの呪符に用いたとされる「五芒星」を見ることができます。

巨大な瓦屋根の厩舎館では土御門家や陰陽道、厩など地域に残された貴重な資料を収蔵、展示しています。奈良・鎌倉時代を通して公式の暦だった「具注暦」、流れ星から天体上の異変を分析し朝廷や幕府に報告した「天文動文」、月や星の位置や動きを観測する天文観測装置「渾天儀」なども展示しています。



厩舎館 大飯郡おおい町名田庄納田終1-11-7
TEL0770-612876
舞鶴若狭自動車道大飯高浜ICから約35分

キノコのテーマパーク きのこの森

きのこの森は、おおい町の特産品「きのこ」のテーマパーク。子供から大人まで家族みんなが楽しめる自遊空間で、雄大な自然に包まれた一帯は四季折々に異なった表情を見せてくれます。

シンボルの『きのこタワー』は高さ30mの展望台までエレベーターで上がることができ、展望台と連絡橋でつながったビッグスライダーは全長460mの滑り台でとても人気です。

「きのこのもりり館」はきのこのことなら何でもわかるきのこ博物館。日本でも珍しい施設で、きのこの発生を再現した環境模型や、食べられるきのこや毒きのこ、世界のきのこ、珍しいきのこのレプリカなど約120種類を展示。きのこの栽培の様子も見学できます。

陶芸館では、地元の赤土を材料に若い陶芸家たちが作陶しており、専門家の指導を得ながら陶芸や絵付けの体験ができます。森の工房での木工体験も子供たちに大人気です。



大飯郡おおい町鹿野42-27 TEL0770-78-1713
舞鶴若狭自動車道大飯高浜ICから約5分



自然に囲まれてのんびりと

ハケ峰家族旅行村

深い緑の森林が広がる恵まれた自然環境の中に設けられたキャンプ場で、竹細工や魚釣り、魚つかみ、川遊び、森林散策ができる、自然と調和したレクリエーション施設です。古民家やバンガロー、テントサイト、ボウリングといった施設やバーベキューサイトなども整備され、家族連れはもちろん企業や学校の研修などに適しています。

総面積228haの村内には、ブナ、ナラ等の原生林が広く分布して「森林浴の森100選」に選ばれているほか、原生林より湧き出る水は「水源の森100選」に選ばれています。

また、ブナ林を散策しながら山頂を目指すハケ峰登山やトレッキングの基地としても人気です。頂上まで約2時間、ブナ林を抜ければおよそ40分で頂上に。山頂からは能登、加賀、越前、近江、丹波、山城、但馬を見渡せ、運が良ければ北東に白山を望むこともできます。

大飯郡おおい町名田庄染ヶ谷6-8 TEL0770-67-2844
舞鶴若狭自動車道大飯高浜ICから約35分



新しい里山の暮らしを体験 OISAKO (夢充集楽プロジェクト)

京都府との府県境にある納田終老左近という小さな里山で、新しい里山の暮らしを作る場所として多くの人が集い、遊び・学び・体験できる場所を整備しています。古民家を改修した茅葺き民家「集楽庵」やコミュニティハウス「よざえもん」では雨の日のアクティビティや料理教室、勉強会・研修会を開催。農業を極力少なくして米を育てたり、裏山の人工林整備や薪づくり、夏には近くを流れる南川での溪流遊びや生きもの観察など、自然から暮らしの知恵を学びます。

今年の夏は野鹿の滝へと続く川を歩いて遊んでいくリバーウォークを行っています。

NPO法人森林楽校・森んこ
大飯郡おおい町名田庄納田終57-4 TEL090-2122-9393(ハギハラ)
舞鶴若狭自動車道大飯高浜ICから約25分





観光に関する問い合わせ先はこちら

敦賀観光協会

<https://tsuruga-kanko.jp>

敦賀市神楽町1-1-5 TEL.0770(22)8167

敦賀観光案内所

敦賀市鉄輪町1-1-19 TEL.0770(21)8686

若狭美浜観光協会

<https://wakasa-mihama.jp/>

美浜町松原35-7 TEL.0770(32)0222

若狭三方五湖観光協会

<https://www.wakasa-mikatagoko.jp/>

若狭町鳥浜122-31-1 TEL.0770(45)0113

若狭おばま観光協会

<https://www.wakasa-obama.jp/>

小浜市駅前町6-1 TEL.0770(52)3844

若狭湾観光連盟

<https://wakasabay.jp/>

小浜市遠敷1-101 TEL.0770(64)5640

おおい町観光協会

<https://www.wakasa-ohi.jp/>

おおい町成海1-8-5 TEL.0770(77)0025

若狭高浜観光協会

<https://wakasa-takahama.jp/>

高浜町宮崎77-1-8 TEL.0770(72)0338

交通アクセス

JR 利用	出発			敦賀駅	越前たけふ駅	福井駅	芦原温泉駅
	大阪から	大 阪 駅	特急サンダーバード(敦賀より北陸新幹線)	1時間20分	1時間40分	1時間44分	1時間58分
	東京から	東 京 駅	北陸新幹線かがやき	3時間8分	3時間6分	2時間51分	2時間51分
	名古屋から	名 古 屋 駅	東海道新幹線ひかり (米原より特急しらさぎ、敦賀より北陸新幹線)	1時間5分	1時間24分	1時間33分	1時間41分

高速バス利用

名古屋駅から敦賀ICまで1時間50分

※所要時間は最速の場合。敦賀での乗り換え時間8分を含む

車
利
用

大阪から 敦賀ICまでは、名神高速道路→北陸自動車道経由。
東京から 敦賀ICまでは、東名高速道路→新東名高速道路→名神高速道路→北陸自動車道経由。
名古屋から 敦賀ICまでは、名神高速道路→北陸自動車道経由。

大 阪から

東 京から

名古屋から

車で敦賀ICまで

車で敦賀ICまで

車で敦賀ICまで

約2時間

約5時間半

約1時間半

○ 敦賀からJR小浜線での若狭の主要駅への移動時間…… 敦賀→約22分→美浜→約10分→三方→約20分→上中→15分→小浜→約20分→若狭本郷→約10分→若狭高浜→約20分→東舞鶴

○ 大阪から小浜への別ルート…… 大阪→1時間19分(JR新快速敦賀行)→近江今津→1時間(JR西日本バス若江線)→小浜(途中、道の駅若狭熊川宿まで30分)

福井県内の電力関連PR施設

福井県内には関西に電気を送り届けている原子力発電所があります。県内にある原子力発電について学べる施設等をご紹介します。

美浜原子力PRセンター(美浜町)

美浜原子力PRセンターでは25分の1発電所模型や原子炉内部を実物大の模型と映像でリアルに再現した体験シアター、VR(バーチャルリアリティ)による美浜発電所紹介などを体験できます。センター内1Fのカフェ「NEU」では水晶浜の美しい景色をご覧いただけます。

▶ガイド:開館時間は午前9時～午後5時、休館日は毎週月曜日(休館日が祝祭日の場合は翌平日)・年末年始

▶交通アクセス:舞鶴若狭自動車道「若狭美浜IC」から車で約20分/JR小浜線「美浜」駅下車 タクシー約30分

▶住所:福井県三方郡美浜町丹生
[Tel] 0770-39-1210

若狭たかはまエルとらんど(高浜町)

若狭たかはまエルとらんどはエネルギーを学ぶ体験型サイエンスパーク。全天候型の大温室「トロピカルワンダー」では、子どもから大人まで楽しめる空中アスレチックなどスリル満点のさまざまなアクティビティを体験できます。

▶ガイド:開館時間は午前9時30分～午後5時(空中アスレチックは午前10時～午後5時)、休館日は毎週月曜日(休館日が祝祭日の場合は翌平日)・年末年始。一部施設のみ有料。

▶交通アクセス:舞鶴若狭自動車道「大飯高浜IC」から車で約10分 JR小浜線「若狭和田」駅下車 徒歩約8分

▶住所:福井県大飯郡高浜町青戸4-1
[Tel] 0770-72-5890

エルガイアおおい(おおい町)

エルガイアおおいでは「考えよう!エネルギーの未来と地球の未来」と題し、松本零士氏プロデュースの宇宙発電所アトラクションやVR(バーチャルリアリティ)映像システムによる「原子力発電所見学ツアー」など楽しみながら学び、考え、発見できるミュージアムです。

▶ガイド:開館時間は午前9時～午後5時、休館日は毎週月曜日(休館日が祝祭日の場合は翌平日)・年末年始

▶交通アクセス:舞鶴若狭自動車道「小浜西IC」から車で約6分 JR小浜線「若狭本郷」駅下車 徒歩約20分

▶住所:福井県大飯郡おおい町成海1-2
[Tel] 0770-77-2144

※設備点検や天候等により、臨時休館となる場合があります。お出かけの際には事前に当該施設のホームページをご確認ください。

あのまちこの町【福井】

8

制作・発行：電気新聞西部総局

〒530-0005

大阪市北区中之島三十一番十六